

■どうぶつは、足あとがそれぞれちがって大きさもちがった。私がおもったのは、^あだけの形だと思っていたけどちがった。カモシカは牛の仲間だと知った。虫のしゅるいがたくさんあった。みたこともない虫もあった。トンボを見つけれることができてうれしかった。三村小：羽中田直桜■ヤマネはやこうせいではじめて知った。ヤマネのしっぽはふわふわだった。ヤマネは約 20g でびっくりした。ヤマネにはいろいろなしゅるいがあった。ヤマネを見てみたい。ポールラッシュのもらったいえはごうかだった。三村小：羽中田莉桜■オオムラサキセンターは日本の国ちょうでもあるオオムラサキを見ることが出来る。素晴らしい場所だと感じた。虫の標本などがかざられていて、虫が苦手な人でも楽しめると思った。ハケ岳自然ふれあいセンターは5年生の時に、自然体験教室でまわったところだった。そのときにはなかった展示もあり2度楽しめた。三村小：野呂瀬花菜■初めて来て楽しかった。オオムラサキは、オスが少なくメスが多いことがわかった。オスだけがきれいな羽の色をしていて、メスは茶色い色をしていた。こん虫さい集をするときに、イトトンボをつかまえることができた。人間の耳には聞こえないちょう音波の鳴き声を聞くことができた。玉穂南小：東野ななみ■ポールラッシュはかせの事がすごいというのが分かった。ささ船の作り方やどうぶつのがよく分かった。三村小：深澤一真■すごすごかな感じがしました。心臓病で亡くなってしまったのは悲しいけれどポールラッシュ博士のおかげで日本に入ってきた物があることを知りました。イノシシははな先で 70kg もの物がもちあげられるのはびっくりしました。ウサギは夜に動くことをはじめて知りました。三村小：深澤夏歩■いろいろなチョウやクワガタ、カブトムシなどでんじされてあってすごかったです。あと、クワガタやコーカサス、ニジイロオオカブトにさわられてうれしかったです。オオムラサキのオスを6匹も見つけれられてうれしかったです。ポールラッシュ記念館ではポールラッシュ博士が「アメリカンフットボールの父」ということが分かりました。あとトラクターに乗れてうれしかったです。玉穂南小：窪田竜樹

■やまねがしいたけと同じくらいの 18g だということがわかった。体おんがとうみんから目ざめたすぐは体おんが 0° C なことと、かくれんぼじょうずなことがわかりびっくりした。前に行ったときとちがってオオムラサキのよう虫がいなくて安心しびっくりした。こん虫さい集をはじめてしたときには、はじめてオスのカブトムシと青いイトトンボをつかまえてうれしかった。三村小：秋山詩乃■ポールラッシュはかせのことは知らなかったのでよくわかりました。きよさとかいたく父といわれるくらいすごい人なんだなと思いました。アメフトを日本にしょうかいしてすごいと思いました。ヤマネは住むところによって色がちがうということがわかりました。ヤマネコははんしょくきになると野球場の 1.5 倍ぐらいの面積を走るそうなのでとてもびっくりしました。ヤマネのことをたくさん知れて良かったです。玉穂南小：依田歩岳

◆◆◆編集後記◆◆◆

■「家庭の日」「青少年を育む日」の啓発作品募集事業が令和6年度も市内の小中学校の協力を得て実施することができました。

■作品の展示場所について...

令和6年度もオギノリバーシティ店の協力を得て、東側入口より入り通路にパーティション6枚を設置して、作品の展示をすることができました。大勢のお客様や関係者に関心をもってご覧いただきました。

中央市ジュニア・リーダー会

クリスマス会

ジュニア・リーダー会のクリスマス会が12/21に実施されました。社会人になったリーダーさんの指示によりスポンジケーキ作りやバルーンアートを作ったりして楽しいひと時を過ごしました。本年度の反省を踏まえ、次年度の計画をみんなで話し合いながらジュニア・リーダー会の親睦を図りました。



バルーンアートで剣を作ったよ (^o^)/



美味しいケーキを作ったよ (^o^)

■令和6年度は、市内に6校ある小学校の正門にて「あいさつ・声かけ運動」を実施しました。登校してくる児童に校長先生と一緒に「おはよう」の声かけをしました。しっかり大きな声が出る児童、中には恥ずかしいのか下を向いたまま通る児童もいました。校長先生が促すとあいさつをする児童が多く見受けられました。地域にいる推進員さん(58人)には平日の朝からご協力をいただき感謝申し上げます。

青少年育成に関する教育相談

※非行問題・いじめ・不登校・家庭教育
※地域の中で注意を要することなど
※秘密厳守



発行・編集：青少年育成中央市民会議
事務局：中央市教育委員会生涯教育課
青少年育成カウンセラー

原田廣明

事務担当 手塚あすみ

《住所》 中央市臼井阿原301番地1
《電話》 055-274-8522 (生涯教育課)
《FAX》 055-274-7132 (生涯教育課)
《Mail》 seishounen@city.chuo.yamanashi.jp

《市民会議の主要な事業》

※市民会議「総会」・「市民大会」 (5月下旬)
※子どもクラブ親睦球技大会 (7月下旬)
※夏季防犯パトロール (7月・8月)
※子ども・若者育成支援推進大会 (11月上旬)
※フレンドシップちゅうおう (11月中旬)
※冬季防犯パトロール (12月下旬)
※機関紙 青少年育成中央だより発行 (1月下旬)
※年度版ポスターカレンダー発行 (4月上旬)



せいしょうねんいくせいちゅうおう し みんかい ぎ
青少年育成中央市民会議

青少年育成中央だより

第19号 令和7年2月発行

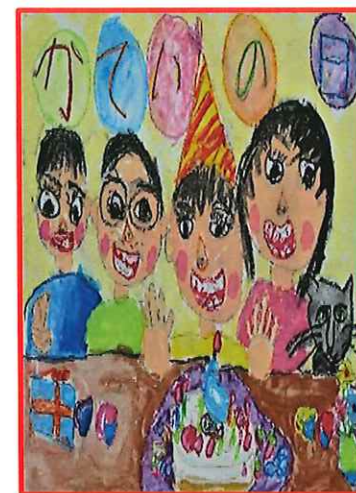
《子ども・若者育成支援推進大会》

実施日：令和6年11月1日
玉穂生涯学習館

■毎月第①日曜日は「家庭の日」第③日曜日は「青少年を育む日」です。青少年育成中央市民会議では、家族の温もりを感じて「絆」を深める日の普及・啓発を目標としています。毎年十一月は強調月間としてこの月に本大会を開催しています。大会では家庭の日の啓発作品募集事業で特選に選ばれた児童・生徒三十一人を招待して作品の発表もありました。

■市内小中学校の先生方の協力を得る中で、本年度も多くの作品が寄せられました。合計の作品数は二〇四七点もありました。作文部門では三四〇点、標語部門では九六五点、ポスター部門では低学年と高学年で六六六点、そして子どもフォト部門では七六六点の応募がありました。いずれも素晴らしい作品ばかりであり、事務局としても大変悩みました。■推進大会の夜に行われた作品の発表では四部門で特選に入賞した児童・生徒からとても熱のこもった発表があり、特に作文部門の朗読では、家庭内に起こった様々なシチュエーションから身近なことに至るまで感動の嵐でした。

家庭の日・青少年を育む日 ポスター作品(特選)の一部を紹介します。コメントは本人の原文です。



■田富南小学校■

1年 市川知樹
(いちかわともき)

このえは、おたんじょうびのときをかきました。かぞくみんながおいわいしてくれてうれしかったです。そのときのたのしいきもちをおもいだしてげんきにたのしくかきました。

★最優秀：山梨県教育委員会「教育長賞」受賞

■豊富小学校■

5年 由井寛菜
(ゆいかなな)

わたしは家族で東京タワーに行きました。初めて見る東京タワーはとて大きくてきれいだったのでうれしかったので記念写真をとった。時のことを絵にしました。とても楽しい1日でした。

★県民会議「佳作」

■三村小学校■

3年 秋山実奈歩
(あきやまみなほ)

大好きなじいじとばあばは、畑で色々な野菜を育てています。水やりやしゅうかくの手つだいは、とても楽しいです。私は、とれたての玉ねぎを持って写真をとった日のことを絵にかきました。

■田富北小学校■

6年 末木佑実
(すえきゆみ)

夏休みに家族で釣りに行きました。初めて大きなカサゴを釣ることができ、みんなすごいと言ってくれました。家でおかあさんにさばき方をおしえてもらい、自分で調理しました。とてもおいしかったです。また行きたいです。★県民会議「佳作」

☆☆☆ 表彰式【作文部門・標語部門・ポスター部門・子どもフォト部門】☆☆☆

「家庭の日」「青少年を育む日」の啓発作品より、特選に選ばれた児童・生徒の発表がありました。本年度は「作文」の部は340点、「標語」の部は965点、「ポスター」の部は666点、「フォトコンテスト」の部は76点、合計2,047点もの応募がありました。特選に選ばれた4部門、31名の児童・生徒達はステージの演台前に立ち、会場に向かって元気よく作品を発表してくれました。(発表の一コマです)



おめでとう! 推進大会(表彰式)の一コマです!

《下記の表は部門別【特選者】31名の一覧です》

学 校 名	作文の部	標語の部	ポスターの部: 低学年	ポスターの部: 高学年
三村小学校	4年 中西咲都	2年 武藤愛奈	3年 秋山実奈歩	6年 鷹野もも
玉穂南小学校	6年 小林未歩	4年 村松秀哉	1年 栗林茉優	5年 谷 伊織
田富小学校	4年 河西竜太郎	6年 小池理月	2年 遠藤悠斗	4年 倉科ののほ
田富北小学校	4年 穂坂 花	6年 保坂陽向	3年 杉田かすみ	6年 末木佑実
田富南小学校	6年 佐野遥菜	6年 小山凛音	1年 市川知樹	5年 奥山 華
豊富小学校	3年 永田 晃	4年 村松 可	2年 村松 立	5年 由井寛菜
玉穂中学校	1年 鰐川あかり	1年 岩瀬 凜	1年 田村理将	
田富中学校	1年 葉袋莉央	2年 丹沢瑠花	3年 鈴木花々実	

【子どもフォトコンテストの部】(対象:小学生)

【特選】田富北小学校 1年 石川好生(いしかわこうせい)

写真の【タイトル】
《 たくさんのんでおおきくなってね 》



オギハバシティ店 東側入口通路に展示しました。大勢のみなさんに見ていただきました \(\circ\)/

☆青少年は社会のかけがえのない…☆ ～大会宣言朗読～

毎年、11月は「全国子ども・若者育成支援強調月間」が全国的に展開されています。市民会議もこの提唱に呼応して、「子ども・若者育成支援推進大会」を実施しています。大会では、子どもクラブ指導員会の田中綾子 会長(向井木原地区)から大会宣言が力強く読み上げられ、参加者からの賛同を受け採択されました。

私達は中央市の青少年が明るく健やかにそして心豊かに逞しく育つことを目指し地域の青少年のために事業を展開し、地域にいる役員のお力を借りながら、活動していくことを誓いました。



【あいさつ・声かけ運動】令和6年度は地域にいる「青少年育成推進員」の協力を得て、6小学校の正門付近にて「おはよう」を児童に呼びかけました。 \(\circ\)/



※小中学校が夏季休業中に実施する、【夏季防犯パトロール】は地域にいる青少年育成推進員(58人)に協力を仰ぎ、田富地区はふるさと公園・インターネットカフェを、玉穂・豊富地区はボウリング場とその周辺をパトロールしました。※ご協力をいただいた推進員の皆様には感謝申し上げます。

冬季防犯パトロール
ゲームコーナー



中央市ジュニア・リーダー会 《野外研修》 実施日: 令和6年8月7日(水)

【見学・体験学習】場所: ①北杜市清里近辺 ②オオムラサキセンター



ヤマネは日本の固有種で天然記念物。体毛は背面が茶褐色で背中一本の黒線をもっている。ネズミに似ているが尾は長い毛で覆われている。実物はいなかったがその生態を勉強しました。



清泉寮はポールラッシュ博士によって日本聖徒アンデレ同胞会の青少年指導訓練所として建設された。博士が実際に住んでいた住居を見学しました。



全国有数の国蝶オオムラサキの生息地。併設する「ひばりうも長坂」では卵から成虫になるまでの一生を間近で観察できる。世界の昆虫標本もたくさん展示されている。会員たちは虫かごと網を借りてセンター内の昆虫を採取した。帰りに虫を放してあげました。

■ 参加したジュニア・リーダー会員の感想文です。紹介します。(原文のまま掲載) \(\circ\)/

■ さなぎはさわれなかったけれど、とってもきょうなにいじろくワガタや、ヘラクレスカブトがさわれたのでとってもうれしかったです。ポールラッシュさんのおへやにはいらしてもらってきょうないすにすわってうれしかったです。玉穂南小: 古屋恵麻 ■ ポールラッシュさんのおうちがみられてうれしかったです。かぶと虫やささでふねをつくるのはとてもたのしかったです。三村小: 佐藤萌々香 ■ オオムラサキは、オスはそんなに見られなかったけど、楽しかったです。さいごにドクターフィッシュに手をきれいにしてもらいました。ソフトクリームがおいしかったです。玉穂南小: 深沢梨花 ■ ヤマネは歩くばしょにとくちょうがあつてびっくりしました。ヤマネは木のえだの下をあるきます。ポールラッシュはかせはへやがすてきでいいなと思いました。玉穂南小: 小林弘愛



本物のヤマネは見られなかったけど、楽しかった。ふくろうがてんてきだよ。玉穂南小: 深沢芽生